

平成29年1月発行(平成29年新春号)

和田とくお



新年おめでとうございます。昨年は、世界では英国のEU離脱、米国大統領選におけるトランプ氏の勝利、朴大統領の弾劾可決、中国や北朝鮮の相変わらずの挑発行為、国内では熊本地震、参議院議員選挙による安倍政権の続投、リオ五輪での日本選手の大活躍、小池新東京都知事誕生後の豊洲市場移転問題や東京オリンピック会場見直し問題、期待を膨らませて注視した日ロ首脳会談等、様々なことがありましたが、総じて海外

特に日本周辺における不透明感がますます広がりつつあるように思われます。

静岡県も、川勝県政の2期目最終年度に入っており、この2期8年の評価について各方面から様々な声が聞こえてくるようになってきました。北駿地域では、新東名高速道路や138号バイパス工事、内陸のフロンティアを拓く事業が着々と進められており、東京オリンピック開催年度に向け、景観を含め大きな変化が表れてまいります。いずれの事業も、将来を見据えて関連事業を併せて進めながら地域の発展に繋げていかなければなりません。今年も地域の課題、そして皆様の意見や要望に、スピードと誠意をもって引き続き対応したいと考えております。本年も宜しくお願ひ申し上げます。

県議会 12月定例会

12月定例議会は、12月1日～21日の間開催され、今議会では、地震・津波対策、富国・有徳の理想郷“ふじのくに”づくりの総仕上げ、中小企業の振興、伊豆半島ジオパークの推進、平成29年度当初予算の編成方針、12月補正予算等について当局から提案がなされ、これらの案件について質疑しました。私は会派を代表して、これらの案件を中心に質問(細部は別記)させて頂きました。提案された議案の内、一部共産党の反対がありましたが、会派を代表して私が賛成討論をさせて頂き、全ての案件について可決し議会を終了しました。

12月定例会本会議風景



経済産業委員会



経済産業委員会では、産業成長戦略の推進、マーケティング戦略、エネルギー総合戦略、産業人材の確保、CNFプロジェクトの推進、先端企業育成、先端農業推進拠点整備等、及び「中小企業・小規模企業振興基本条例」「小学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する条例」について審議しました。

議会運営委員会

今期の議会運営委員会では、本会議場での一般質問に対する知事の答弁、具体的には、不適切な内容の発言、質問に関係のない答弁、議長長の注意を無視した発言の継続について協議し、議長から知事に対し直接注意を申し入れることになりました。知事は、今回もおそらく、何時もの様に無視するのでしょうか。



平成29年度当初予算部局案ヒアリング



11月14日、H29年度当初予算部局調整案の概要について、ヒアリングを行いました。

H29年度は、歳出を約240億円程度抑えているものの、財源不足は約600億円超であり、厳しい予算編成となりそうです。必要予算の獲得に向けて最後まで粘り強く頑張ります。

県議会12月定例会 「代表質問」 に登壇 !

11項目について、県の姿勢を質す!

県議会では、年4回開催される定例会毎、質問の冒頭に最大会派である自民改革会議から順次代表質問が行われます。12月定例会では、私が自民改革会議を代表して質問させていただきました。質問内容及び答弁の概要は下表にまとめて掲載しています。代表質問は、一般的に知事の政治姿勢や県政全般にわたり現時点で争点になっている事項を、制限時間45分の中で質問しますが、知事を含む当局の答弁は、常任委員会とは違い質問回数も制限されており、いつもながら具体性に欠け、あるいはかみ合わないことが多く、納得のいかないものもありました。



	質問要旨	県当局(知事等)の答弁要旨
1	総合計画後期アクションプランの計画期間も残り1年4ヶ月、計画評価書では、成果指標の半数項目が達成できていない今の現況を、どう受け止めているか伺う。	命を守る危機管理や雇用・就業環境等の分野では目標値以上を達成できている。後期アクションプランは、H29年度が最終年度、全力で目標達成に取り組む。
2	<p>H29年度当初予算編成について</p> <p>基本方針の一つに、「ジャパニーズドリームの実現に向けた新たな施策の展開」があるが、これはどういうものか。</p> <p>先般示した予算編成方針に、どのように取り組んでいくのか伺う。</p>	<p>日本の生活様式が世界の憧れの対象になりつつあることを踏まえ、本県を日本の代表とする地にふさわしい県とすること。</p> <p>県内経済の発展、保育施設の整備等喫緊の課題に重点配分、浜松の野球場整備等については、コスト削減に努めながら進める。</p>
3	知事は、地域外交を主要施策の一つに据えているが、県民の生活に役立っているかが見えない。地域外交の意義と県民にもたらされる具体的なメリットについて伺う。	各方面から評価を頂くことが、本県の存在感や知名度の向上につながっている。また、通商分野の推進の為、副知事をトップとする「通商推進プロジェクトチーム」を設置した。
4	県の人口減少は歯止めがかかっておらず、2020年達成目標の合計特殊出生率「2.07」の達成は困難と考えるが、所見を伺う。	 <p>合計特殊出生率「2.07」は、実現しなければならない。このため、県民総ぐるみで取り組む。</p>
5	県内経済は、総じて穏やかに回復しつつあるとされる中、中小企業の元気は回復していない。県として、今後どのように支援していくのか伺う。	新たに「中小企業・小規模企業振興基本条例」を制定し、きめ細やかな支援に取り組んでいく。
6	ラグビーワールドカップ及び東京オリンピック・パラリンピックの成功に向けた、県の取組について伺う	 <p>2年連続しての世界的スポーツイベント開催を、スポーツ振興、観光誘客、交流の進展を図ることにより、県の発展につなげる絶好の機会と受け止め、スピード感を持って準備を進める。</p>
7	静岡空港の公共施設等運営権導入に向け、現状を踏まえ今後どのように進めていくのか伺う。	公募されたものが、「富士山静岡空港株式会社」の株を取得して、空港経営を担う方式を採用する。

質問要旨		県当局(知事等)の答弁要旨
8	命を守る危機管理について	H25年に創設した交付金を、さらに3年継続するなどを含め、市町ごとの特性に基づき、きめ細かな支援に取り組む。
		学校の防災計画を再検証しながら、防災意識の啓発、避難訓練や防災訓練、安否状況の確認や避難の方法、更に学校再開まで視野に入れながら取り組んでいく。
		米軍によるオスプレイ投入支援もあり得ると考えるが、その際は、十分な安全管理を求める。
9	がんを診断された人の1/3が仕事を辞めている現状を受けて、治療と就労の両立に向けた協議会が設置されたが、これを受け県はどのような支援を進めるのか伺う。	県がん患者就労支援協議会よりの提言を踏まえ、事業者及びがん患者の両者それぞれに対策を講じることにより、がんにも罹っても安心して働くことのできる社会の構築に取り組む。
10	補助教材の作成等に係る問題で、県教委はガイドラインを改訂したが、依然一部地域で特定の補助教材が高いシェアを占めている現状について所見を伺う。	長年に亘り、慣習的に行われてきた部分があり依然として課題があると認識している。今後更に、学校現場への周知徹底を行う。
11	静岡県警察みらい創造計画について伺う。	現行8.8%である女性警察官の割合を、H33年4月までに概ね10%にするとともに、登用ポストの拡大も進める。

サイパン県慰霊碑除幕式



先般、サイパン政府の協力を得て建立した県の慰霊碑建立記念式典に参加しました。サイパンは、戦前の約30年間日本が統治していた島であり、先の大戦時、実に日本軍43,000人、民間人12,000人もの犠牲者を出し、「もう一つの沖縄戦」とも言われた悲惨な戦闘があったことで知られており、慰霊碑建立は大変意義深いものがあったと思います。



治山・砂防議連視察



今回の視察では、福岡県糸島市の観光産業と連携させた加茂川砂防事業、佐賀県唐津市の「虹ノ松原」における国、県、市と連携したNPO「唐津環境防災推進機構KANNE」の松林再生保存活動、平成24年の九州北部豪雨で大きな被害を受けた福岡県八女市星野村とその中心を流れる星野川流域の災害復旧現場を視察しました。近年の短時間集中豪雨による想定外の災害発生に対しては、防災の観点からの予防的措置と緊急復旧の事業が、地域住民の安全と生活を守るために、今後とも欠かせない重要な事業であることを再確認しました。

技能コンプレックス顕彰



本年度の「第54回技能五輪全国大会」及び「第36回全国障害者技能競技大会」における成績優秀者知事顕彰で、議長代理として祝辞を述べる機会を得ました

農政意見交換会

11月29日、県の農林水産業関係者と、県におけるこれら関連事業について意見交換を行いました。生活に直結する一次産業の育成に今後も頑張ります。



看護議員連盟視察



毎年恒例の看護現場の意見交換は、11月28日、「御殿場看護学校」と「神山復生病院」において行いました。お聞きした意見や要望の実現に引き続き頑張ります。

政務調査活動報告

10月 期間内の主な活動

29日	富岳祭り
30日	職人祭り、西区文化祭、市もみじ祭り、中山民族舞踊全国大会
31日	決算特別委員会

11月

1～2日	治山砂防議連県外視察(九州)
3日	隊友会芋煮会
4日	決算特別委員会
7日	私学料理コンテスト、私学振興大会
9日	代表質問資料収集(県庁)、市内内組合総会
10日	代表質問資料収集(県庁)
11日	砲友会行事
12～15日	県慰霊碑建立記念式典及びサイパンとの交流調査
16日	代表質問資料収集(県庁)
17日	ハンセン病訪問、技能五輪知事顕彰式
19日	御中40周年式典、御殿場農協祭
20日	防衛大学校開校祭
21日	生協との意見交換(県庁)、ふじのくに交流会(東京)
22日	12月議会議案説明(県庁)、財産区議員総会
23日	豊門もみじ祭り、御殿場市・小山町自民役員会
24日	議会運営委員会、市町駅伝壮行会(市)
25日	代表質問レクチャー(県庁)
26日	県スポーツフェア(銃剣道)、富岳太鼓、砲友会総会
28日	看護連盟意見交換(市内)、市町村駅伝壮行会(小山)
29日	代表質問調整(県庁)、農政等意見交換
30日	陳情受け等

12月

1日	12月定例会(開会)、議員研修会、陳情等同行
2日	東海4県銃剣道指導者研修会
3日	同上短剣道、市町村駅伝報告会(小山)、ホウスイカサ総懇会
5日	沼津土木事務所陳情案件
6日	12月定例会(一般・代表質問)
7日	12月定例会(一般質問)、二三会総会
8日	12月定例会(一般質問)、宅建協会定例会
9日	12月定例会(一般質問)
10日	議会報告資料作成
11日	小山町社会福祉大会
12日	12月定例会(一般質問)
13日	28年度予算各部局ヒアリング、県経済連との意見交換
14日	経済産業委員会
15日	経済産業委員会
16日	商工議連予算要望(県庁)
19日	議員総会、予算要望知事申し入れ
20日	議会運営委員会
21日	12月定例会(最終日)、県東部会
22日	開成市・小山町トンネル議連発会式
23日	教導団他年忘れ行事
25日	議会報告作成事務
26日	議会報告作成事務
27日	倫理法人会、県庁にて所管事務調査

1月

4日	小山町賀詞交歓会、自民県議団新年会
6日	御殿場JA新年会、板妻駐屯地賀詞
7日	小山町消防出初め
8日	市消防出初め、市成人式



市町対抗駅伝小山町優勝



防衛大学校開校祭



H29年度予算知事要望



豊門もみじ祭り



サイパン領事館訪問



私立校料理コンテスト

雑感

一昨年、一昨年、一昨年の国勢調査により、日本の人口は約1億2710万人で、5年前より約95万人減少しました。静岡県は、現在推定約368万人で、6年前の国勢調査時から約8万人減少、身近で大変失礼な例とは思いますが、これは何と、この6年間で裾野市と小山町の人口がいなくなったことと一緒に減らしている訳です。全国の都道府県で増加しているのは、ダントツの東京都を含む7つの都県、これ以外の40道府県は軒並み減少しており、県のランキングは中間くらいの22位に位置しています。人口を維持していくためには、出生率が最低2.07必要ですが、現状は1.4程度、この為国は2025年度までに出生率を1.8に上げることを目指しており、県でも2020年までに2.07に上げるつもりですが、現状では相当厳しいようです。人口が減少すれば労働力が不足する、だからこの不足分を女性で補おうと国は「女性が輝く社会の実現」を目指していますが、これで出生率をアップできるとは思いません。都市部では、不足する保育所を新設しようと計画した際、建設予定地の住民が「うるさい」と反対する報道がありましたが、これも戦後の価値観の変化でしょうか、悲しい気がします。私は、子供の遊んでいる声が聞こえると楽しくなるのですが。

静岡県議会議員 和田とくお事務所ご案内

〒412-0025 御殿場市二の岡 1-4-8

Tel:0550-84-2590 FAX:0550-70-7366

メール:wada@ca.thn.ne.jp

※自民改革会議ホームページ (<http://www.jminkk.com>) も併せてご覧ください。

ご意見、ご要望をお待ちしています。

